家政学研究科　生活経済専攻　　履修モデル1　　経済系

概要

生活経済専攻は、家政学が研究対象とする生活問題を、経済学的分析や家政学の方法、さらには公共政策的な視点も含めて考察することを目的とし、研究者と生活者・市民という二重の視点に立って、現代社会の諸問題と政策課題を追求することを目指しています。また、社会人にも広く門戸を開き、企業や行政、教職など自らの仕事と生活の場での問題提起や経験的知識を、理論的アプローチにより明確に記述・分析できるように、経験と理論を発展的に結合させることを目指しています。

主な進路(就職・進学)

茅ヶ崎市役所，虎門中央法律事務所，富山第一銀行，日本女子大学大学院人間生活学研究科生活環境学専攻

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	ミクロ経済学特論Ⅰ	2	ミクロ経済学演習Ⅰ	2	4
	ミクロ経済学特論Ⅱ	2	ミクロ経済学演習Ⅱ	2	4
	地域経済特論Ⅰ	2	特殊講義Ⅲ	2	4
	地域経済特論Ⅱ	2	労働関係特論	2	4
	フードシステム特論Ⅰ	2	女性労働特論	2	4
	フードシステム特論Ⅱ	2	特別研究	4	4
	生活と経営学特論Ⅰ	2			2
	生活と経営学特論Ⅱ	2			
	特殊講義Ⅰ	2			2
	特別講義Ⅰ	2			2
	特別講義Ⅱ	2			2
所属以外の専攻授業科目					
単位数		18		14	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次（1年次または2年次）で履修する。

緑色の科目名は推奨授業科目。
（表中の単位数には含まれない。）

家政学研究科　生活経済専攻　　履修モデル2（専修免許家庭科取得）　　公共系

概要

生活経済専攻は、家政学が研究対象とする生活問題を、経済学的分析や家政学の方法、さらには公共政策的な視点も含めて考察することを目的とし、研究者と生活者・市民という二重の視点に立って、現代社会の諸問題と政策課題を追求することを目指しています。また、社会人にも広く門戸を開き、企業や行政、教職など自らの仕事と生活の場での問題提起や経験的知識を、理論的アプローチにより明確に記述・分析できるように、経験と理論を発展的に結合させることを目指しています。

主な進路(就職・進学)

茅ヶ崎市役所，虎門中央法律事務所，富山第一銀行，日本女子大学大学院人間生活研究科生活環境学専攻，
玉川学園，成蹊中学校・高等学校，東京都立高等学校，川越東高等学校，岐阜県立高等学校

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	生活経営特論Ⅰ	2	生活経営演習Ⅰ	2	4
	生活経営特論Ⅱ	2	生活経営演習Ⅱ	2	4
	生活と情報特論Ⅰ	2	生活公共組織特論	2	4
	生活と情報特論Ⅱ	2	特別研究	4	6
	フードシステム特論Ⅰ	2	消費者問題特論Ⅰ	2	2
	フードシステム特論Ⅱ	2	消費者問題特論Ⅱ	2	2
	生活福祉特論Ⅰ	2			2
	生活福祉特論Ⅱ	2			2
	特殊講義Ⅰ	2			2
	特別講義Ⅰ	2			2
	特別講義Ⅱ	2			2
所属以外の専攻授業科目	※希望者は、科目等履修生にて、学部司書教諭科目10単位取得				
単位数		22		10	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次（1年次または2年次）で履修する。

緑色の科目名は推奨授業科目。
（表中の単位数には含まれない。）

家政学研究科　生活経済専攻　　履修モデル　（長期履修者）※教職専修免許中学校・高等学校『家庭』を取得する場合

概要

生活経済専攻は、家政学が研究対象とする生活問題を、経済学的分析や家政学の方法、さらには公共政策的な視点も含めて考察することを目的とし、研究者と生活者・市民という二重の視点に立って、現代社会の諸問題と政策課題を追求することを目指しています。また、社会人にも広く門戸を開き、企業や行政、教職など自らの仕事と生活の場での問題提起や経験的知識を、理論的アプローチにより明確に記述・分析できるように、経験と理論を発展的に結合させることを目指しています。

主な進路(就職・進学)

茅ヶ崎市役所，虎門中央法律事務所，富山第一銀行，日本女子大学大学院人間生活学研究科生活環境学専攻，
玉川学園，成蹊中学校・高等学校，東京都立高等学校，川越東高等学校，岐阜県立高等学校

科目区分	1年次		2年次		3年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	地域政策特論I	2	地域政策特論II	2	地域政策演習II	2	6
	地域政策演習I	2	生活と情報特論Ⅱ	2	特別研究	4	8
	生活と情報特論Ⅰ	2	特殊講義Ⅰ	2	特殊講義Ⅳ	2	4
	生活経営特論Ⅰ	2	フードシステム特論Ⅱ	2			4
	生活経営特論Ⅱ	2	特殊講義Ⅱ	2			4
	フードシステム特論Ⅰ	2					2
	特別講義Ⅰ	2					2
	特別講義Ⅱ	2					2
所属以外の専攻授業科目							
単位数		16		10		6	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次（1年次または2年次）で履修する。

緑色の科目名は推奨授業科目。
（表中の単位数には含まれない。）